

- 問1 日本の古墳時代にあたる4世紀から6世紀ごろ、朝鮮半島では3つの国家が互いに勢力を競い合っていました。この3つの国家の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)

1. 高句麗・百済・新羅

2. 渤海・高麗・新羅

3. 魏・呉・蜀

4. 隋・唐・宋
- 問2 3世紀後半から古墳時代にかけて造られた、円形の後円部と方形（四角形）の前方部を組み合わせた、上空から見ると鍵穴のような形をしている古墳の名称を答えなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)

1. 方墳

2. 円墳

3. 積石塚

4. 前方後円墳
- 問3 5世紀のヤマト王権の有力者たちは、当時の中国において、政治的な正当性や朝鮮半島での軍事的な立場を認めてもらうために使者を派遣しました。このとき、ヤマト王権が朝貢を行った中国の王朝の総称として正しいものを選択してください。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 南朝

2. 北朝

3. 隋

4. 唐
- 問4 古墳時代に朝鮮半島から渡来人が渡ってきた時期の文化についての説明として、渡来人が伝えた土器の特徴を表しているものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 薄手でかたく、赤褐色をした弥生土器

2. 低温で焼かれた、あつ手で褐色の縄文土器

3. 表面に縄目の文様がつけられた深鉢形の土器

4. 高温で焼かれた、かたくて灰色の須恵器
- 問5 群馬県の綿貫観音山古墳から出土した資料などに見られる、灰色で硬く焼き締められた土器の製作上の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 稲作が普及し始めた時期に、表面に縄目の文様をつけてから乾燥させて焼かれた

2. 日本列島で古くから用いられてきた伝統的な技法で、野外で比較的低い温度で焼かれた

3. 朝鮮半島から伝わった技術を使い、穴窯の中で酸素を制限しながら高温で焼かれた

4. 中国大陸の青銅器の影響を強く受け、表面に複雑な幾何学文様を彫り込んで焼かれた
- 問6 古代の日本において、ヤマト政権が朝鮮半島諸国との外交や軍事活動を通じて、他勢力に対し優位に立つために最も獲得を重視した資源はどれか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)

1. 武器や農具の材料となる鉄

2. 権威を象徴するための金印や銅鏡

3. 外交の儀礼に用いられる仏教の経典

4. 貨幣の原料となる金や銀
- 問7 5世紀のヤマト王権の王たちが中国の皇帝に使節を送り、国内の支配権を認めさせていた時期の文化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 魔除けや安産を願う呪術的な道具として、土偶が盛んに作られて集落の近くに置かれた。

2. 仏教の伝来にともない、大規模な寺院の建立とともに数多くの仏像が安置された。

3. 古墳の頂上や周囲に埴輪が並べられ、王の権威の高さや葬儀の様子を表現した。

4. 稲作の豊作を祈るための祭礼の道具として、青銅で作られた銅鐸が用いられた。
- 問8 5世紀の日本において、大和政権が広範囲を支配していたことを示す証拠として、埼玉県の稲荷山古墳から出土した鉄剣があります。この鉄剣には表面に金象嵌（きんぞうがん）で文字が刻まれており、そこに見られる、当時の大和政権の王を指す名称として正しいものを選びなさい。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)

1. 聖徳太子

2. 卑弥呼

3. ワカタケル大王

4. 中大兄皇子
- 問9 古墳時代、朝鮮半島から伝えられた技術を用いて作られた土器があります。斜面を利用した穴窯（あながま）の中で、1000度以上の高温で焼き締められた、灰色で硬質な特徴を持つ土器の名称を答えなさい。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 土師器

2. 縄文土器

3. 弥生土器

4. 須恵器
- 問10 古墳時代における渡来人の活動と、日本社会に与えた影響について述べた文として、正しいものはどれか選びなさい。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)

1. 平安時代に地方の政治が乱れる中、自らの土地を守るために武装し、後の武士の源流となった。

2. 九州北部の防衛のために東国から派遣され、唐や新羅による侵攻に備えて沿岸を警備した。

3. 朝鮮半島から移住し、漢字や仏教の伝来、須恵器などの陶質土器の製作技術を日本に伝えた。

4. 中国の優れた制度や文化を吸収するために日本から派遣され、小野妹子らがその代表である。
- 問11 5世紀に「倭の五王」が中国の南朝へ繰り返し使者を送り、朝貢を行った背景や目的についての説明として、最も適切なものを選択してください。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 日本独自の元号を定めるにあたり、中国の皇帝から許可を得ることで、東アジアにおける地位を確立しようとしたため。

2. 中国の皇帝から称号を授かることで、国内の豪族に対する統治の正当性を高め、朝鮮半島南部における軍事的な立場を有利にするため。

3. 白村江の戦いでの敗北を受け、唐や新羅による日本侵攻を防ぐために、中国との友好関係を急いで構築する必要があったため。

4. 冠位十二階や憲法十七条などの新しい制度を導入するため、先進的な政治体制を直接学ぶ官僚を派遣する必要があったため。
- 問12 古墳時代における渡来人の移動と技術伝来が、当時の日本列島の社会に与えた影響について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 青銅器と鉄器が同時に伝わり、金属器を使った道具の製造が初めて行われた。

2. 大陸からの技術移転により、日本列島で初めて米作り（水稲耕作）が始まった。

3. 全国に国分寺や国分尼寺が建てられ、仏教を中心とした国家体制が完成した。

4. 須恵器の製造技術や漢字・儒教などが伝わり、社会の技術や文化が大きく向上した。
- 問13 5世紀の日本において、埼玉県稲荷山古墳や熊本県江田船山古墳から出土した鉄剣・鉄刀に銘文として刻まれていた大王の名として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)

1. ワカタケル大王

2. 聖徳太子

3. 卑弥呼

4. 中大兄皇子
- 問14 西ローマ帝国が滅亡した476年ごろから、遣隋使が派遣される607年ごろまでの期間における、日本列島と周辺地域の交流の様子を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2026年 高知県公立入試 類似)

1. 朝鮮半島の国家から將軍の代替わりごとに公式な使節団が派遣され、儒教の交流が行われた。

2. 朝鮮半島の戦乱を避けて移住してきた人々が、養蚕や機織り、文字などの技術を伝えた。

3. シルクロードを経由して西アジアの文化が直接日本の庶民の生活に浸透した。

4. 対馬などの沿岸部を拠点とする集団が、食料や人々を奪うために大陸沿岸を襲撃した。